

2012年7月吉日

お客様各位

アドビ システムズ 株式会社

## 2012 Adobe Education Forumのご案内

拝啓

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。この度弊社では、創業30周年を記念して教育フォーラムを開催いたします。テーマは、「今の大学教育に足りないものは何か? 産業界が求める人材像と最先端の実践教育から考える」です。

独立行政法人 日本学術振興会 理事長の安西祐一郎氏や、takram design engineering 代表の田川欣哉氏をはじめとした魅力的なゲストが登場いたします。是非この機会にご参加いただき、今後の教育のご参考になりましたら幸いです。詳細は同封の資料をご覧ください。皆様のご来場お待ちしております。

敬具

### 概要

開催日時 2012年9月12日(水) 13:00 - 18:15 (開場12:30/閉場18:15)

会場 品川グランドホール(東京)

参加費 無料(要事前予約)

お申込み [www.adobe-education.com/jp/event/2012aef/](http://www.adobe-education.com/jp/event/2012aef/)

\*ご参考情報 田川氏のインタビュー記事 [www.facebook.com/Adobe.CoLab](http://www.facebook.com/Adobe.CoLab)

以上



# 2012 ADOBE EDUCATION FORUM

2012.9.12 WED 13:00-18:15 / THE GRAND HALL

## アドビ教育フォーラム 2012年9月12日(水) 東京・品川にて開催

### 今の大学教育に足りないものは何か? 産業界が求める人材像と最先端の実践教育から考える

激変する社会や産業に柔軟に対応してこられた教育者と企業人をお招きし、次代を担う若者とはどのような若者か、その若者を輩出するために大学教育はどうあるべきか、さらにその中でクリエイティビティが果たす役割の重要性について、教育のプロと最先端のビジネスのプロが提言します。

また、先般実施された「若手社会人から見た理想の社会人像と、上司から見た理想の部下像」というユニークな視点による調査結果を専門家が解説。これからの若者に必要なスキルなどを紹介し、企業人が求める人材像を通じて現在の教育の問題点を改めて浮き彫りにしていきます。

クリエイティビティを刺激する教育を目指し業界最先端のデジタルソリューションを教育現場に提供し続けてきた、アドビならではの視点による「2012 Adobe Education Forum」。本フォーラムが「次代を担う人材育成のための大学教育」を本気で考えるきっかけとなれば幸いです。

- 開催日時** 2012年9月12日(水) 13:00 - 18:15 (開場12:30/閉場18:15)
  
- 会場** 品川グランドホール(東京)  
 〒108-0075 東京都港区港南2-16-4 品川グランドセントラルタワー 3F  
 JR品川駅の港南口より徒歩3分
  
- 対象者** 高校、高等専門学校、専門学校、大学、大学院の教職員、  
 大学の人材育成に興味がある企業人  
  
 特に下記についてご検討・ご興味がある方を対象としています
  - ・産業動向をキャッチアップしたカリキュラムや授業展開
  - ・全学的な新しい工学教育、メディア教育、情報教育
  - ・実践的な教育プロジェクト、カリキュラム
  - ・キャリアディベロップメントプログラム
  - ・特徴ある学部編成や一般教養プログラム
  - ・アドビに興味があるすべての教育機関の教員の方々
  
- 参加費** 無料(要事前予約)
  
- 定員** 200名(お申込先着順)

詳細・参加お申し込みはこちら

[www.adobe-education.com/jp/event/2012aef/](http://www.adobe-education.com/jp/event/2012aef/)



## ■ キーノート



キーノートスピーカー

**安西祐一郎 氏**

独立行政法人日本学術振興会理事  
慶應義塾学事顧問 (前慶應義塾長)

1946年東京生まれ。1974年慶應義塾大学大学院博士課程修了、工学博士。カーネギーメロン大学客員助教授、北海道大学文学部助教授、慶應義塾大学理工学部教授を経て、93年～2001年同理工学部長、01～09年慶應義塾長。現在、文部科学省中央教育審議会大学分科会長、学びのイノベーション推進協議会会長、公益社団法人全国大学体育連合会長等を務める。日本私立大学連合会長、環太平洋大学協会会長、情報処理学会会長、日本認知科学会会長等を歴任。著書『心と脳』(岩波新書)、『「デジタル脳」が日本を救う』(講談社)、『教育が日本をひらく』(慶應義塾大学出版会)、『問題解決の心理学』(中央新書)ほか多数。専門は認知科学、情報科学。



ゲストスピーカー

**田川欣哉 氏**

takram design engineering代表  
デザインエンジニア

1976年生まれ。99年東京大学工学部機械情報工学科卒業。01年英国ロイヤル・カレッジ・オブ・アート修士課程修了。同年に帰国し、リーディング・エッジ・デザインに参加する。現在はtakram design engineeringの代表として、ハードウェアからソフトウェアまで幅広いプロジェクトに関わっている。主な作品に、ニューヨーク近代美術館の永久収蔵品となった親指入力機器「tagtype Garage Kit」や、NTTドコモ「iコンシェル」「iウィジェット」や無印良品「MUJI NOTEBOOK」のユーザーインターフェース設計などがある。

## ■ プログラム

英語による講演の際は同時通訳が入ります。その際は会場のヘッドセットをご自由にお使いください。

12:30 -	<b>開場</b>		
13:00 - 13:20	<b>講演</b> <b>ワールドワイドにおける教育現場のトレンドとデジタルツールの有効性</b> 国際的な世界の大学ランキングにおいて上位を占める米国の高等教育機関は、学生がデジタル・コミュニケーションおよびクリエイティブ・スキルを身に付けるための授業がカリキュラムに含まれています。高等教育の先進事例とそこでアドビ製品がどのように活用されているかを紹介します。	<b>Trevor Bailey</b> Director, Worldwide Education Adobe Systems Incorporated	
13:20 - 13:50	<b>講演</b> <b>産業界が期待する若者の仕事力に関する調査結果</b> 社会、産業、メディア等が大きく変化化する中、組織で働く人の仕事の仕方が大きく変わってきています。アドビシステムズは、日経BPコンサルティングに依頼し、企業は若者にどのような仕事をする力を望んでいるのかについて調査を依頼しました。その調査結果を、情報技術の変遷を踏まえて、村中氏にご共有いただけます。	<b>村中敏彦 氏</b> 株式会社 日経BPコンサルティング コンサルティング本部 ビジネスコンサルティング部 シニア・コンサルタント	
13:50 - 14:05	<b>休憩</b>		
14:05 - 14:50	<b>講演</b> <b>キーノートスピーチ「頼れる若者を増やす教育」</b> デジタルネイティブの若者こそがこれからの社会を牽引するという立場で、若者に対する期待と頼れる若者を育む中等・高等教育のあり方をご説明いただけます。	<b>安西祐一郎 氏</b> 独立行政法人 日本学術振興会理事 慶應義塾学事顧問 (前慶應義塾長)	
14:50 - 15:20	<b>シンポジウム</b> <b>学生の社会人基礎力を引き出す教育の在り方</b> これからの社会を牽引する世代の代表として田川氏を招き、安西先生と対談いただきます。田川氏は自らをデザインエンジニアと呼び、デザインとエンジニアリング、ソフトウェアとハードウェアのすべての領域を越えて、活躍中です。近年の社会と産業の変化に伴い、どのように仕事の仕方が変わり、その変化に対応するための教育の在り方について話していただきます。	<b>パネリスト</b> <b>安西祐一郎 氏</b> 独立行政法人 日本学術振興会理事 慶應義塾学事顧問 (前慶應義塾長) <b>田川欣哉 氏</b> takram design engineering代表 デザインエンジニア <b>ファシリテーター</b> <b>増淵賢一郎</b> アドビシステムズ 株式会社 マーケティング本部 教育市場部担当部長	
15:20 - 15:50	<b>休憩</b>		*会場ホワイエにて製品展示およびデモンストレーションの実施を予定していますので、ご自由に参加していただけます。
15:50 - 16:20	<b>ライブセッション</b> <b>創造を実現へと導くプロトタイピング術</b> 田川氏は、新しい価値やサービスのコンセプトを実現可能にするために、目で見てわかるカタチにするだけでなく、体験できるようにするプロトタイピングを重要視しています。ここでは、田川氏が実際どのようにプロトタイピングにアドビ製品を利用しているのかを伺いながら、ライブで作業の様子を紹介していただきます。	<b>田川欣哉 氏</b> takram design engineering代表 デザインエンジニア <b>轟啓介</b> アドビシステムズ 株式会社 マーケティング本部 クリエイティブソリューション第2部 ティペロパーマーケティング スペシャリスト	
16:20 - 16:50	<b>講演</b> <b>ビジネスにおけるユーザー・インターフェースとユーザー・エクスペリエンスの重要性</b> 日常生活において接触する情報量が日々増加し続け、情報を整理することに追われています。ビジネスでも同じ状況であり、複雑な情報を整理し、如何に分かりやすく、シンプルに提示できるかが重要となっています。このような観点で自社サービスを展開されている実例をご紹介します。		未定
16:50 - 17:10	<b>ビデオプレゼンテーション</b> <b>今の若者たちの潜在能力</b> アドビシステムズは、スマートデバイスアプリの開発を目的としたPBL (Project Based Learning) のワークショップに関わりました。そこに参加したのは、高校生、専門学校生、大学生、大学院生たちです。そこでは、異なるバックグラウンドの学生が議論し、企業人に対する発表までを、互いに協力し合い奮闘する姿がありました。このワークショップを撮影した映像を見ながら、現場にいた教員、企業人に今の若者たちの潜在能力について証言していただきます。		未定
17:10 - 17:30	<b>総括および閉会の挨拶</b>		<b>クレイグティージェル</b> アドビシステムズ 株式会社 代表取締役社長
17:30 - 18:15	<b>製品展示およびデモンストレーション</b>		*会場ホワイエにて製品展示およびデモンストレーションの実施を予定していますので、ご自由に参加していただけます。
18:15	<b>閉場</b>		

\*本セミナーのカメラやビデオによる撮影、録音機材による録音はご遠慮願います。 \*スケジュールおよびプログラム内容は予告なしに変更になる場合があります。

アドビシステムズ 株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー

Adobe, and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

© 2012 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. ASJS1106 6/12

